

## 島根県原子力講演会 2013（松江会場） 参加者ご意見、ご感想

### 【質問】

Q8 放射線や放射能について、お知りになりたいことをお書きください。

### 【ご回答】

- ・もし事故が発生した場合、原発周辺の住民はどのように（身を守るために）行動するのかを具体的に知りたい。身近には鉄筋コンクリート造りの建物がなく木造であるので、そのような建物でどの位の時間耐えられるか具体的なことを知りたい。
- ・今日の講演は放射能についてやや安心と思いましたが、まだまだ目に見えなく理解の出来にくいところがあり心配です。
- ・毎日の食生活の対応は？
- ・放射線や放射能についてよりも何かあった時の横の連携、プロの徹底、危機に際してリーダー（嘗みたいのはダメ）はいるのか。その時に変なプライドはすてられるのか？すぐに世界に助けを求められるのか知りたいです。
- ・本当に原発は安全か？本当に必要か？原発ゼロにしても日本はやっていけるか。原発を続ける意義は何なのか？
- ・今後、福島原発はどうなるのか。最悪の状態を知りたい。
- ・具体的な体への影響
- ・放射線の危険は十分にわかっていると思うから会社、役所、議員方の用心をお願いします。
- ・半減期を縮める方法、処理があるのか。被ばくした人への治療
- ・実際に原発の事故が起きた時どういう災害があるのか今日の講演に安全であるという結論になっているが、ならば、例えば中電は広島へ持って帰るのがベストではないか。東京で使う電力は東京に立地すればよいのでは？それをしないのは何故か？
- ・放射線学習という場合の内容、小学、中学など、どの程度に！  
除染について知りたい。お話を聞いて確認した。  
何ベクレルの学習を深めたい。
- ・放射線と放射能の違い。使われる単位。人体への影響。どうすれば日本全体（国民）が正しく知ることができるのか？
- ・子供への影響についてさらに知りたい
- ・原発について
- ・事故時に放出される放射線の種類とその特性、また、その特性をふまえた初動体制をどのように考えればよいのか
- ・単位について知りたい
- ・Q5に示した通り放射能について出来る限り多く詳しく知識を得て今後に生かしたい
- ・放射性核種と線種別影響の違い（ $\alpha$ 線、 $\beta$ 線、 $\gamma$ 線、中性子線）について実例を踏まえた説明
- ・福島の放射線や原子炉の現状について、子どもたちにもわかるデータがあるとうれしい。東電のHPにはたくさんのデータがアップされていますが、わかりにくく、うまく説明できません。
- ・発電所から出る放射性物質 etc について知りたいです。国が規制している数値の根拠 etc
- ・福島原発周辺地域で何でもかんでも危険だと騒いでいる人もいるが、もう少し詳しく何が危険でどこまでが危険でないのか知りたい（具体的なケースを例に挙げて）

## 【質問】

Q 9 本日の講演会の感想などをご自由にお書きください。

## 【ご回答】

- ・大変参考・勉強になったが、専門的な知識とともに具体的な対応行動を関連させた内容がほしい（松江の住民としては、今欲しいのは事故が起こったとき何をどうすべきかである）
- ・もっと時間をとって、質疑時間が多いと良かった（事故の時の避難に併せて）
- ・被ばくと抗体（対）力については説明されたことは理解出来なかった
- ・丁寧で、サラッとしたことは何となくわかったような気がします。
- ・放射線について理解できてよかった
- ・身近な危険性、社会的注意をわかりやすく
- ・わかりやすく話をされてよかったです。ありがとうございました。
- ・丁寧で穏やかな語り口でとてもよくわかりました。色々な立場の人の色々な考え方や事例を聞いて、正しい知識をもたなければならないと感じました。
- ・この美しい松江、島根が福島のようになった時、皆どこで生活するのか。そして何よりも私達の子孫はこの負の遺産とどう闘うのか島根の政治家も含めて大人達はどうか考えているのか反省している。人が死ねば経済どころではないのでは。他のエネルギーを開発する方にエネルギーをかけるべき。
- ・早口で時間が不足していたと思う。わかりやすかったと思う。理解力もあるでしょうが
- ・非常にわかりやすかったです。短時間で理解するのは難しいと感じました・・・広報の難しさ。
- ・せっかくの機会なのでもっと多くの人に聞いてもらえるようにPRに努力すべき
- ・聞きに来てとても良かった。又来ます。理解出来る迄。
- ・的を射た説明であり非常にわかり易く説明していただき感謝しています。このような機会をもっと増やしていただきたい。国がもっと前面に出てやっていただきたい。世論が正しくない方向に向かないよう、市民の理解を広める。
- ・非常にわかりやすく参加してよかった
- ・資料などだいたいわかりやすい
- ・放射線の基礎知識を学ぶよい機会になった
- ・題目、内容をあまり確認していなかったと思いました。施設の防災対策の為に来たんですが、知識よりも事故が起きた時の対応を知りたかったなと感じました。
- ・質疑応答で多くの方が強い関心をもっておられることが分かった。改めて認識することができた。原子力は必用なものであるとの思いは変わらないが、原子力を使うためには我々市民も知識を持たなければならないと思った。
- ・放射性セシウムが検出された時の報道では茶わん一杯で〇マイクロシーベルトというのは、とても分かりやすいと思う。ぜひ、そういう報道の仕方をするようになってほしい。
- ・とてもわかりやすく放射線について学べました。教師として子どもたちにどう伝えるか何を伝えるかという点について自分がわかっていない事が多くありましたので、とてもよい機会となりました。子どもたちのために、やらなければならないことがもっとたくさんあると思うので、我々大人がまず正しく知って、アクションをおこしたいと思います。
- ・良い内容でした。今後も開催すべきと思います。
- ・継続の開催をお願いします。
- ・とても有意義な講演でした。ありがとうございました。
- ・丁寧な説明で、非常に解りやすかった。
- ・大変わかりやすく丁寧に語説明いただけました。ありがとうございました。
- ・ベクレルとシーベルトの関係が良く分かった。旧ソ連や中国の核実験によって日本国内の人々の体内Cs量が著しく増大したことに驚いた。いまだにいわれのない風評被害が出ているのはとても残念だと思った（福島原発に係る件で）